



を活用した若手とのコミュニケーション強化



情報告知手段の『現状』

同窓生の総数 約30,000人

- ・ from KOZU (会報・紙媒体)

送付部数 約7,000部 ← 50歳以上が大半

- ・ メルマガ (e-Mail)

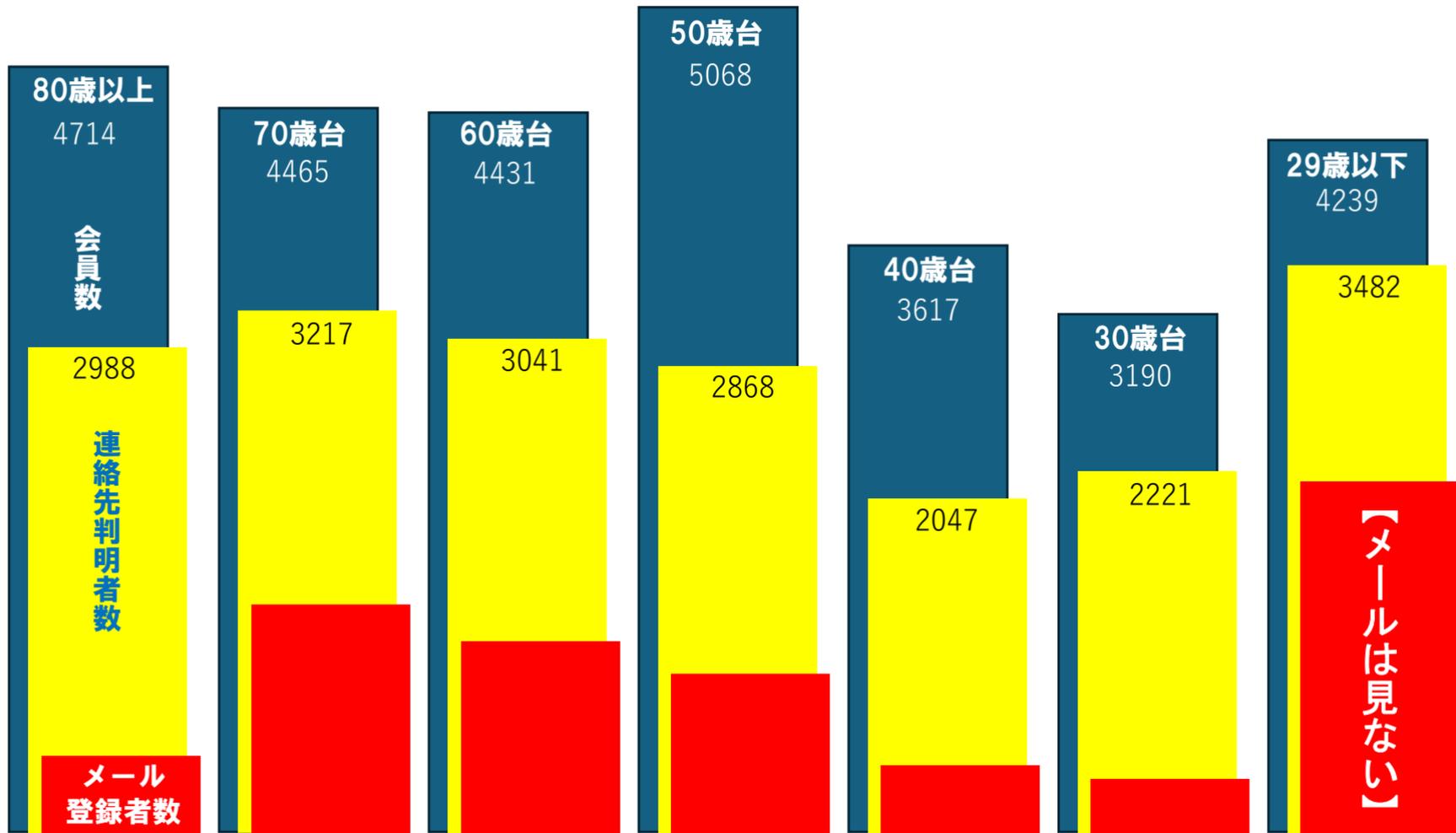
送信数 約●●●通 ← 若手はメールを見ない



若手は「from KOZU」も「メルマガ」も見していない人が大多数



「ホームページ」の存在さえ知らない・見たことない
フェイスブック・インスタグラム・Xでの発信を知らない



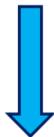
情報告知手段の『拡大対策の現状』

⇒ HPの名簿システムへの自発的記入の拡充運動を展開中



若手に対しては「極めて効果が薄い」

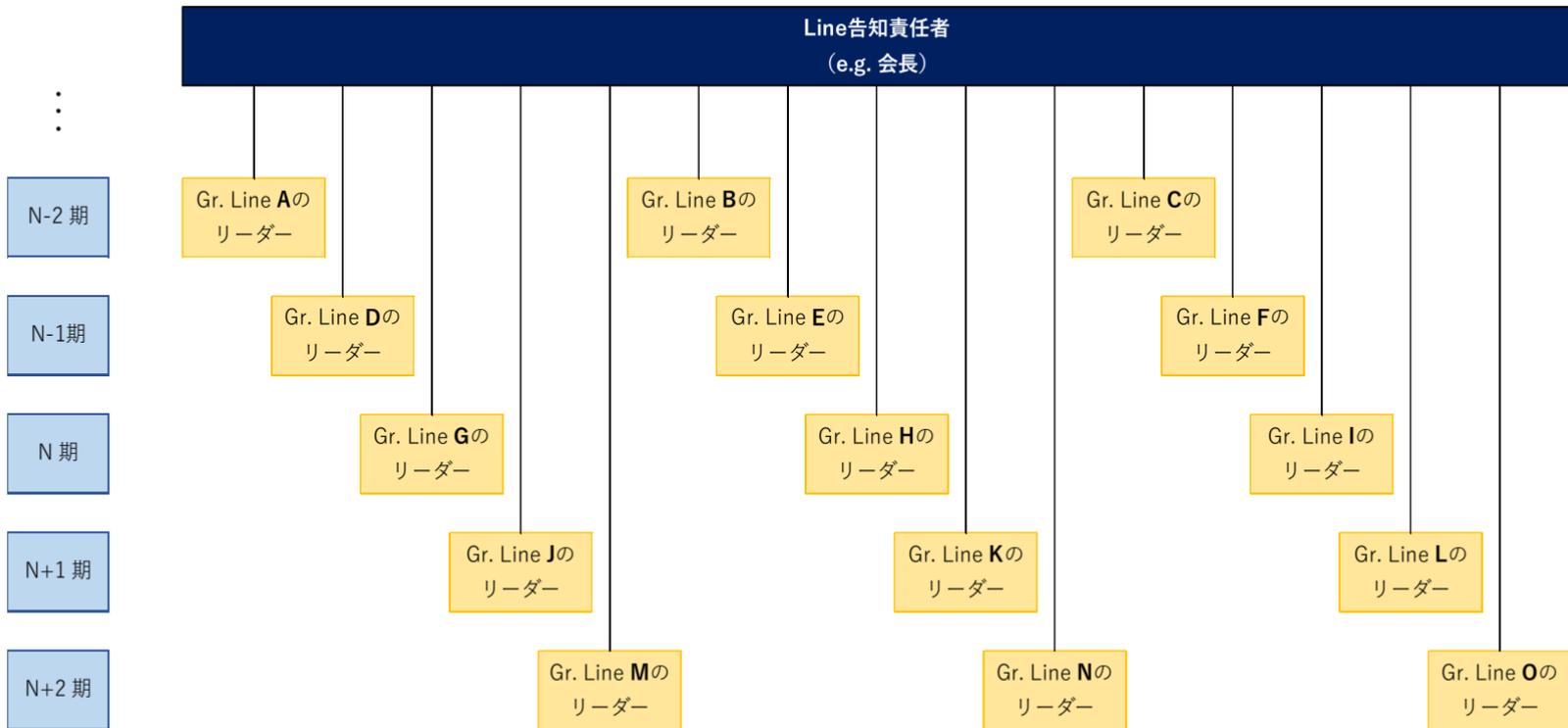
若手OB・OG間のコミュニケーションは LINE が主流



← プライバシーの問題

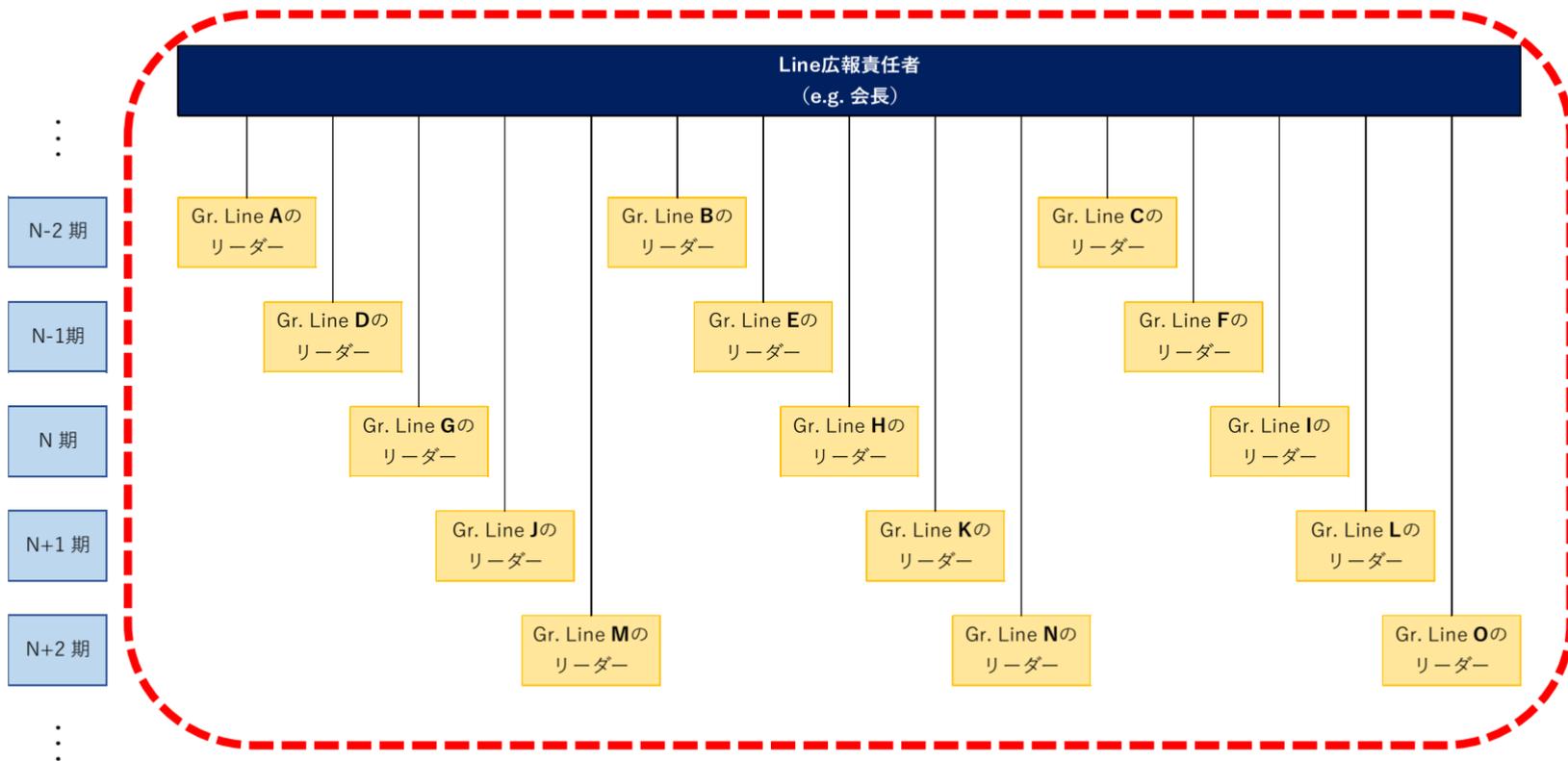
LINE公式アカウントを始める

従来LINEでの①案 プライバシー保護の観点からLine告知責任者 1人が全リーダーと1対1で繋がる



(問題点) Line告知責任者の負担が大き過ぎる

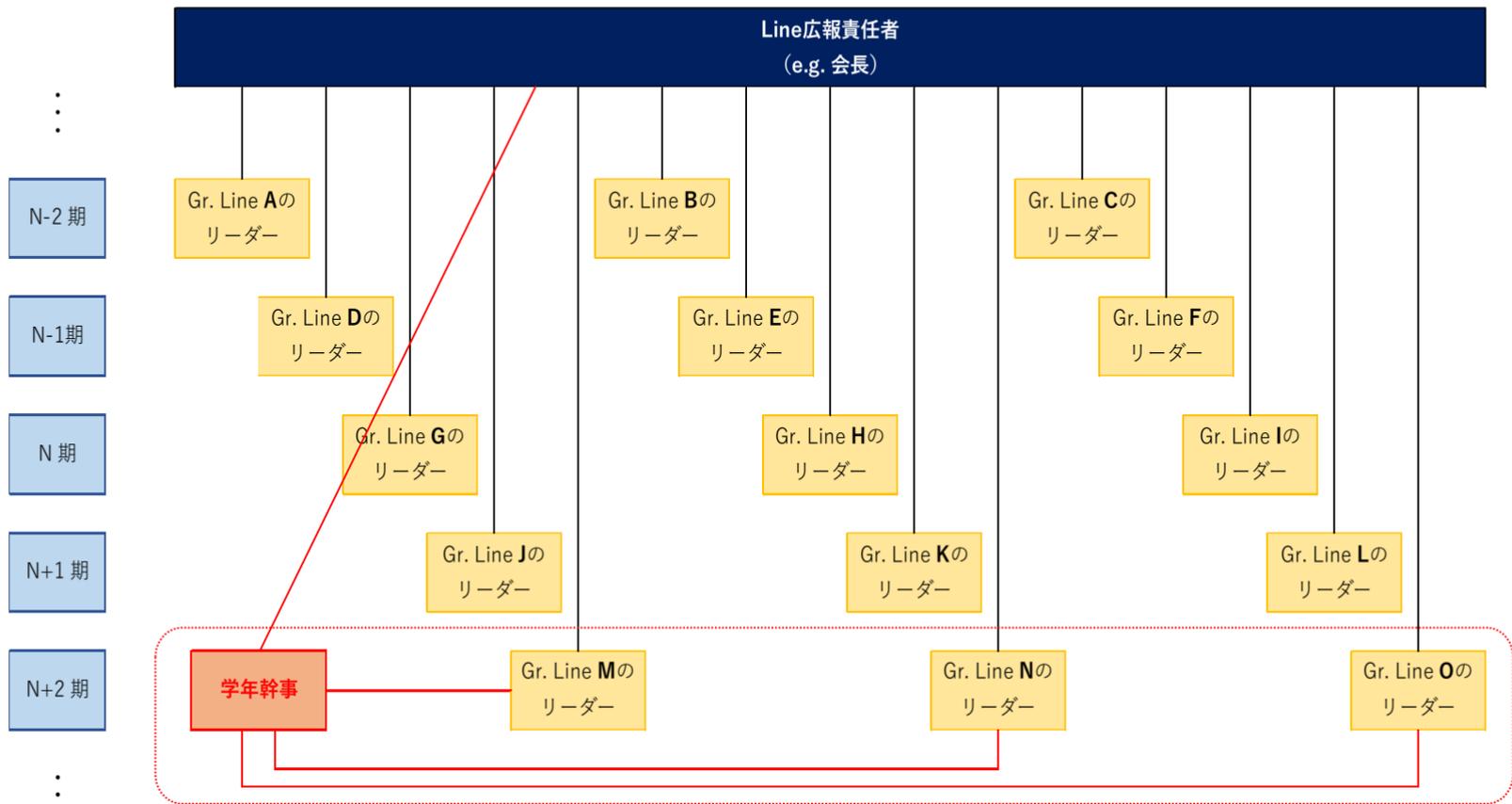
従来LINEでの②案 Line告知責任者と全リーダーがグループラインで繋がる



リーダーでGr.Lineを作る

(問題点) リーダー間のプライバシーが担保できない

従来LINEでの③案 学年幹事が当該学年の全リーダー及びLine告知責任者と繋がる



ホーム > サービス一覧 > LINE公式アカウント

LINE 公式アカウント

コミュニケーションアプリ「LINE」上に企業や店舗がアカウントを作成し、友だち追加してくれたユーザーに対して情報を発信できます

[LINE公式アカウントをはじめる](#)



LINE公式アカウントの特徴



集客にLINEが効果的な理由



充実した便利な機能



ニーズに応じた柔軟な料金プラン



売上とプランをシミュレーション



業界別の活用事例



登録はかんたん3ステップ



よくある質問



■ 拡大方針（方法）案

- ・ 既知のグループラインに協力を要請し加入してもらう
- ・ 学年幹事の方には半ば強制的に加入してもらう
- ・ 学年幹事は担当学年のグループラインの存在を調査してもらう
- ・ 既存のSNSで告知する

■ LINE公式アカウントの費用（群芳として契約する）

スタンダードプラン

月額固定費	15,000円（180,000円/年）
無料メッセージ数	30,000通/月
追加メッセージ	3円以下/通

永久的に予算化が必要

足りるか？